

『がん看護外来』で
活躍している

認定看護師の活動紹介

《がん性疼痛看護・緩和ケア認定看護師》



写真左から

がん性疼痛看護：宮久保朱実さん

緩和ケア：中込智重子さん 深沢久美さん

《がん看護外来》

平成 27 年 8 月より通院中の患者さんを対象にがん看護外来を始めました。

【目的】 がんと診断された患者・家族の不安などの相談に乗り、不安の軽減・症状緩和をする。

がんとともに生きていく患者の意思決定支援を行う。

各診療科医師・看護師、病棟、がん支援センターと状況を共有し継続したケアをする。

【内容】 がん患者さんの相談対応

告知・治療に対する意思決定支援

症状コントロール中のサポート

病気や治療に対する不安や精神的苦痛への対応

介護申請や行政への手続きへの支援

医療費に関する相談

在宅療養の調整 等

がん看護外来の診察の様子



ミニカンファレンス

日々、患者さんの様々なことを話し合っていて決めています。



研修会・カンファレンス

がん看護専門看護師、がん化学療法認定看護師と一緒にしています。

